



愛知信用金庫とのSDGsに関する包括連携協定の締結について

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）と損害保険ジャパン株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、愛知信用金庫（理事長：浦田 卓）と愛知信用金庫の取引先企業のSDGsへの取組みを支援する事業への貢献を目的に、2020年9月1日に『SDGsに関する包括連携協定』を締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・愛知信用金庫は国連が採択した「持続可能な開発目標（SDGs）」を取引先企業に周知するとともに、取引先企業が行うSDGsへの取組みを支援することにより企業の持続的成長と地域経済の活性化を推進しています。
- ・当社は、お客さまの安心・安全・健康な暮らしを支える生命保険会社として、地域と産業の安定的繁栄を支援するノウハウを活かし、愛知信用金庫取引先企業の持続的成長と地域経済活性化に貢献するため、損保ジャパンとともに愛知信用金庫と包括連携協定の締結に至ったものです。

2. 協定の目的

本協定は、愛知信用金庫と当社、損保ジャパンが緊密な相互連携と協力のもと、SDGsに取組み、社会的課題の解決と地域の持続可能な発展に寄与することを目的としています。

3. 協定の主な内容

当社と損保ジャパンの強みや特徴を活かせる以下の5項目において業務連携を行います。

- (1) 防災・減災への取組み
- (2) 健康・福祉への貢献
- (3) 地域環境問題への対応
- (4) よりよいコミュニティ・社会づくり
- (5) その他三者が協議し合意した事項

4. 今後について

当社は、今後もパートナーシップによるSDGsの取組みにより、様々な社会的課題を解決し、地域社会の活性化および持続可能な発展に貢献していきます。

以上